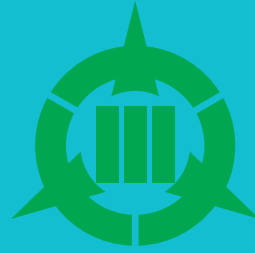


かわみなみ



# 議会だより

子育て真最中!

祝 新成人おめでとうございます  
平成31年 川南町議会アンケート実施中



- 新春座談会.....2～3
- 各常任委員会報告.....4
- 反対討論・新成人アンケート.....5
- 賛否表・人事案件.....6
- 一般質問.....7～11
- 議場改修・人口推移.....11
- 議会報告会・編集後記.....12

**No.123**

平成31年(2019年)  
2月1日発行

# 川南で子育てしたい

今回の新春座談会は国が進める幼児教育と保育の無償化、そして川南町の子育て環境について子育て中のパパとママに話を聞いた。参加してくれたのは、大阪府出身で地域おこし協力隊として移住し、現在は川南町商工会に勤める傍らでカンフーの普及活動を行っている原田将司さんと奥様の美代子さん。福岡県出身で夫の実家がある川南町に1年前に移住し、現在はパン工房を立ち上げ子連れパン教室やパンの販売をしている本多葵さん。そして理学療法士として働く川南町生まれの鍋倉敦さんと、延岡市出身で看護師の奥様の鍋倉由依さん。そして進行役として子育て支援センターの篠原小百合先生を交え、子育てに関する本音に迫った。

※1  
Q 国は今年の10月から幼児教育と保育の無償化に取り組むが。

鍋倉由依さん

経済的にはありがたいですが、無償化になると保育の質と環境が保たれるのか、また働く先生方の労働環境を考えると心配な部分もありますね。



本多葵さん

前職では保育士の派遣の仕事で福岡でしていましたが、人材不足は深刻だったですね。待遇面を考えると保育士の資格を持っていても他の仕事についてしまうんです。保育の質とありましたが、私は有料でも良い保育環境のある施設に預けたいと考えますね。

原田将司さん

国は人材不足に対する対策は考えているんですかね。

篠原先生

対策は進んでいないですよ。3歳未満児を預かって欲しい保護者は多くいるが、私立は人材不足で受け入れが難しい。ここ(中央保育所)は町が予算をつけて人材を確保するので受け入れが可能になるんです。1月だけで8人入所しました。やはり国は民間の保育士の処遇改善を考えないと全体の保育の質は保てないと思いますね。

原田美代子さん

私は大阪出身なんですけど、母は大阪で保育施設に勤めています。母に聞くと保育士さんたちは仕事に追われてギスギスしていると言います。保育

施設に入れない子も沢山いる。川南の子供たちはのびのびしていますね。すごく広い公園も近くにあって遊ぶところもたくさんあるから有難いです。

本多葵さん

川南はそういった都会と比べて保育料が安いですよ。私も子供を産んだ時に旦那さんの実家のある川南で子育てしたいと思ってこちらに引っ越してきました。都会は皮肉にも子供を預けるために働くようなことになっている。人材の確保で言うと、東京ではあると聞いてますが、地域限定の保育士の資格制度があると確保しやすいのではないのでしょうか。40代や50代の子育てが終わった方で子供が好きだから子育てに関わりたいと思っている方もいるのではないのでしょうか。

篠原先生

※2  
宮崎県では今年の4月から保育士支援センターが開設されます。そこでは保育の仕事に興味がある方を発掘して、正式な保育士の資格ではないけれど保育の現場で働けるよう支援するところがありました。いい制度なので期待しているんです。

Q 川南町は子育てしやすい町だと思いますか。



原田美代子さん

子供が2人になって病院に行くことが多くなったんですが、川南町には小児科が少ないですよ。ママたちは評判で選ぶことが多いので、そうすると高鍋や近隣の小児科に行くようになるんです。自分が風邪気味だったり忙しかったりすると時間をかけて通うのが難しい。

また、一回につき医療費を300円負担するんですが、東京では無料が当たり前だったのもあって決して安いとは思わないですね。良い病院を作るのが難しいのであれば、そういった負担を少なくするため回数を区切って無料にするとかあれば良いと思う。



鍋倉由依さん

子供が悪くなるのは夜間だったり土日祝日だったりすることが多い。そうすると宮崎市など遠くの病院に行かなくてはいけなくて、子育てにおける病院通いは大変です。先輩のお母さんと以前話した時に、病院や公共交通機関に関しては不便さの中で子育てしないといけなくて割り切っていると言われ、これから子育てする世代からすると衝撃的であり悲しくもなりました。



原田将司さん

移住して来た者とするとはそれは当たり前ではないし、決して子育てしやすいとは言えないですよ。でもそれが川南だと思えば不便さは受け入れるとして、それを補う施策を充実させて欲しいです。



鍋倉敦さん

学校の統廃合も気になりますね。家が高鍋に近いところなので小学校まで一時間近く歩かないといけなくて、近くに子育て中の家族がいなくて登校班も作れない。街路灯も整備されてなく暗い中で懐中電灯の明かりを頼りに子供を歩いて通わせる話も聞くが、登下校は不安が大きい。また、同級生も私の頃より半分近く減っているので子供間の競争がないですよ。

鍋倉由依さん

子育て支援の前に人口を増やす努力をしないといけないと強く思うんです。人がいない所で子育てをしようとは皆さん思わないですよ。公園に行っても友達がいなくて結局家に帰ってしまう。都会では考えられない立派な公園もあるのにもったいない。

原田将司さん

この子育て支援センターがなかったら子育てに悩んでいたと思います。ここに来れば友達もいるので助かっています。川南の方は優しいし食べ物も美味しいので、それは子育て環境としては良いですよ。

鍋倉敦さん

川南の多くは高台にあるので安心して暮らせませよ。また延岡にも宮崎にも1時間で行けるので通勤などではメリットもあると思います。

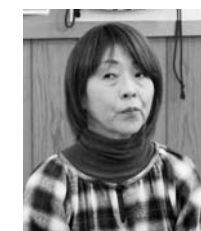
本多葵さん

商業施設も少ないので、若者が楽しめる場所があると良いと思う。

鍋倉由依さん

番野地には新しい家が増えていて、子育て仲間ができると思ったのに番野地保育所が閉園になるのは残念でならないですね。

## ～結びに～



篠原先生

今日はいい話も、そうでない話もたくさん聞きました。これを機会に一方通行ではなく町、議会などと相互に情報を交換できる場があると良いですね。初めは小さな一歩かもしれませんが、やがて大きな一歩に繋がるのではないのでしょうか。この支援センターには沢山の妊婦さんや子育て中のお母さんが来ますので、ここから情報発信ができると良いですね。本日はありがとうございました。

※1 国は3歳から5歳までのすべての子供たちの幼稚園、保育園の費用を無償化。また、0歳から2歳児についても、所得の低い世帯に対して無償化としている。

※2 その他にも昨年、行政視察した長野県上伊那郡辰野町では、町独自で保育士の研修を受けさせ、保育士不足の補助支援を行っている。

図書館及び文化ホールの指定管理者を再指定

今年度をもって5年の指定期間が終わることに伴い、新たに指定管理者の公募を行った。選定委員会において現地説明会及び提案書の審査などを経て、前回に続き株式会社図書館流通センターを選定した。当管理者については指定管理者制度に移行した平成25年度から圖書の貸出が63%増加するなどの実績が評価されたが、一方で自主事業の継続に関する意見を委員会を開かず書面に求めたことについて、文化ホール運営委員会の適正な委員会運営を行うよう求める意見を付した。(5ページに反対討論)

台風24号災害復旧関連予算

9月30日に上陸した台風24号は、道路や水路、また農地やハウスなどの農業施設にも甚大な影響を及ぼした。今定例会では国や県の補助事業などを活用した災害関連の復旧予算を承認した。被害は事業費ベースで4億5千万円になる。



被害を受けた伊倉地区にあるハウス

川南町選挙公報を発行

これまでの町長及び町議会議員選挙では、立候補者の政見等が必ずしもよく分からないという声があった。選挙公報を発行し、立候補者を町民に知らせ、投票率の向上に役立てようとする事が決まった。掲載内容は立候補者の申請原文で、希望者のみの掲載となり、新聞配布等を利用して届ける。立候補者をよく知ってぜひ投票に行っていたきたい。

災害被害者への町税の減免条例改正

今までは災害被害を受けた時期によっては減免期間が短期、また受けられないこともあるため、町税免除期間を概ね12か月とする改正。また申請期間も30日以内を2か月以内に延長する。減免災害に該当するかどうか相談して貰えれば調査し該当案件には申請指導する。相談は税務課まで。

免除額改正忘れ

国民健康保険税条例を6月に条例改正した際に、均等割額の免除額の変更を失念していたために今回訂正するもの。免除する割合については既に定められており、実害は発生していないが、初歩的なミスであってはならないこととして猛反省を求めた。

小中学校に冷房設備を設置

11月14日に開かれた臨時議会において、児童生徒の熱中症対策として町内すべての小中学校にクーラーを設置することが決定した。総額は2億6040万9千円。内訳は小学校5校77教室、中学校2校33教室となる。熱中症対策としての整備であるので暖房機能はない。6月までにすべての工事が完了する。

70号補正予算は総合福祉センター設計額を減額

議案第70号「平成30年度川南町一般会計補正予算(第6号)」は原案どおり可決したが、大会出場補助は高校ラグビーだけでなく他の件についても配慮が必要。特に本町の基幹産業である農業関連大会参加にも配慮を求めた。総合福祉センター実施設計委託に関しては、半年以上経過しても執行せずの減額提案で、査定も含めて当初の予算計上がずさんではないか。年度途中で繰越明許するのなら当初から複数年度にまたがる提案もあったのではないかと出され、堅実・計画的予算執行を求めた。提案理由についてももっと丁寧・詳細な説明があるべきとの意見もあった。また、過去のいくつかの町の建築物に雨漏りが見られ、未だに補修が行われており、今回は絶対に雨漏りのしない設計をという強い要望があった。

今回の補正では、定住促進持家取得助成事業へ1492万8千円、成人麻しん風しん予防接種委託料78万4千円等も追加した。採決の結果、上記の意見を付して可決と決定した。

不可解な予算計上

議案第78号「平成30年度川南町一般会計補正予算(第7号)」では70号補正予算で提案した財政調整基金への積立金5965万2千円を同日提案の78号補正予算で減額するという理解しがたい前代未聞の予算計上。委員会説明では78号提案補正予算案が70号補正予算提案に間に合うはずであったが、結果的に分かりにくい予算で申し訳ないとのことであるが、もっと課間の連携を密にし計画的な予算編成を求める意見を付して可決した。

川南町民の気持ちを理解しようとする業者選定を

反対討論 三原 明美

「川南町文化ホール及び川南町立図書館の指定管理者の指定について」

川南町民の税金で建てられた文化ホールをなぜ本社が東京の株式会社図書館流通センターに委託しなければならないのですか。

委託とは利益を生まなければ出来ない事。その利益がサービス低下に繋がり、住民の福祉向上の低下に繋がるのです。

現に、平成30年度自主事業計画にあった「演劇ワークショップ」が、空調関係に不都合があり経費が加算したためとの理由で中止。

この事業は、子供達に演劇の楽しさを教えると共に、自分自身の表現力を養うという企画で、川南在住の舞台演出家の方が指導され、10月から事業開始するはずだったのに、その方には何の相談もなく突然なくなったのです。この事業は昨年やった人気の事業で、ある子供は引込み思案だったのにこのワークショップに参加して、学校でも積極的に活動するようになったそうです。また、3月予定の自主事業「アート遠足」。宮崎大学との費用等の折り合いがつかないことと、施設維持予算の増大も考慮し今年度はこれもまた中止。アート遠足とは、学校行事の遠足のスケジュールに芸術鑑賞の機会を設け、子供達の芸術体験に資すると共に、芸術への関心を高め、文化ホールに慣れしんでもらう。宮崎大学との包括連携協定の一環として実施するものでした。

ちなみに、昨年は川南の児童523名が参加しています。どちらも子供たちを中心にした事業。川南町の子供たちから、学ぶ機会をなぜとりあげるのでしょうか。今年度の事業計画にあったのに、あっさりときられてしまいました。川南町民の文化ホールなのに。川南の大事な子供達のためだったのに。

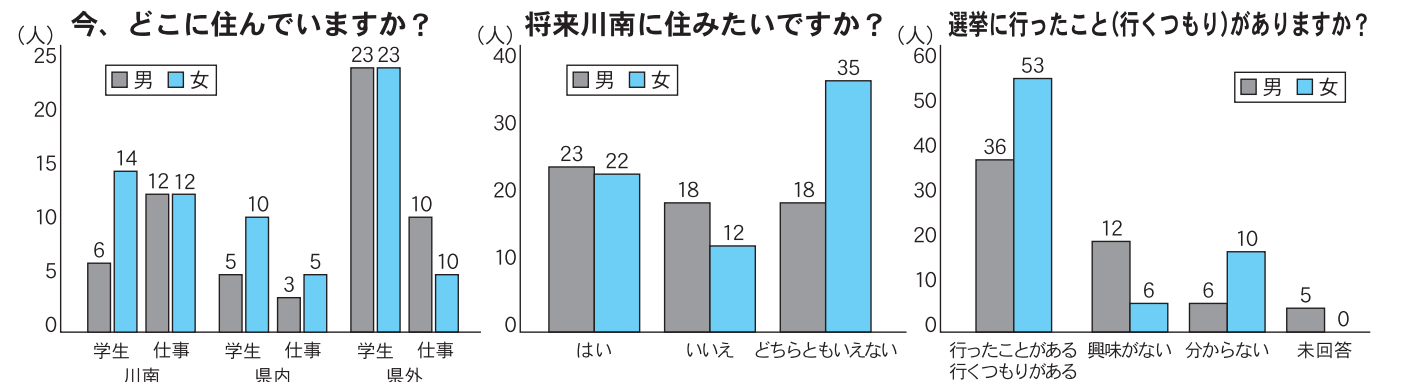
私は川南町文化ホール運営委員ですが、この二つの事業を取りやめることを紙切れ1枚で意見を求められました。最初のワークショップの中止のとき、事業計画にあがっているものを取りやめるときは、運営委員会を開き説明するべきだと言ったにも関わらず、またも紙切れ1枚。自主事業には、予算が200万円ついてはいたはずですが。この予算はいったい何に使われたのでしょうか。その説明も運営委員にはなし。運営委員の意見など無視。この企業にとって運営委員はお飾りですか。そもそも自主事業のための予算なのに、なぜ空調関係の不都合、施設維持予算の増大が中止の理由になるのですか。おかしくありませんか。こういう企業に5年間も任せていいのですか。

川南町の施設は川南町で運営すべきですが、委託するのであれば、もっと、話し合いの出来る、歩みよってくれる、川南町民の気持ちを理解しようとする業者選定をしていくべきです。

よって、私は第69号には反対です。

新成人アンケート 新成人の選挙への関心は？

2016年より導入されている18歳選挙権。昨年末には宮崎県知事選挙も行われたが投票率は33.9%と過去最低を記録した。今年は統一地方選挙の年。そこで1月3日に開催された成人式会場にて定期的に行っている新成人アンケートに合わせて調査を行った。



結果として「行ったことがある、行くつもりがある」と回答した新成人は7割近くを占めた。一方で「興味がない、わからない」と回答した3割の新成人に追加で聞き取りを行ったが、多くは住民票が川南にあるので選挙に行けるか分からないとの回答だった。他には立候補者の情報が分からない、時間がない、興味がないなどが続いた。

## 平成30年11月臨時会議案

### 賛否表

(○は賛成、×は反対、議は議長)

氏名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		荻原敏朗	中村昭人	児玉助壽	内藤逸子	税田榮	徳弘美津子	三原明美	河野浩一	安藤洋之	林光政	竹本修	福岡仲次	川上昇
平成30年11月臨時会議案														
専決処分の承認を求めるについて(平成30年度川南町一般会計補正予算(第4号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

## 平成30年12月定例会議案

### 賛否表

平成30年12月定例会議案		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
川南町選挙公報の発行に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町税条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町災害被害者に対する町税の減免に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町文化ホール及び川南町立図書館の指定管理者の指定について	可決	×	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	議
平成30年度川南町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町営農飲雑用水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町尾鈴地区畜産用水管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成30年度川南町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

### 人事案件

教育長の任命について  
木村 誠氏 任期3年



三原明美議員より  
1月23日付で議員辞職願いが出され受理・許可された。



## 一般質問



### 番野地保育所の存続は

林 光政

#### 閉鎖の先延ばしは出来ないのか

【問一】番野地保育所の状況は、平成30年11月1日現在園児の入所希望は0才から1才9名、2才7名、3才8名、4才16名、5才14名 計54名と子供の活気に満ちた元気な声は地域の宝で、地域おこしの源だ。周辺には新築、宅地造成、又通山小運動場南側には食品会社の建設も進んでいる。人口増が考えられる。園舎の構造上の問題と言う事だが、国光原中学校の空室等は使用できないのか。

【答一：町長】番野地地域においては、利便性、有望性と言うのは充分理解している。園舎を建て直すと言う事は非常に厳しいものがあり、いろんな可能性を町として検討している。

#### 町道の管理について

【問二】日中友好道路は、歩道の植栽も草も伸び放題。

地域の事は地域でと言われるが、振興班での草刈り等は年配の方達も多く厳しいものがある。交差点付近の植栽は4~5株、撤去した方が良いのでは。

【答二：町長】道路の整備については、住民の方々の善意で成り立っている部分が非常に多い。心から感謝申し上げたい。

#### 公共施設のトイレ改修は

【問三】農村環境改善センターのトイレを男子、女子ともに一カ所づつ洋式トイレに必ず改修してもらいたい。足腰に痛みのある方には必ず必要である。障害者の方々用のトイレも遠い所からでも、分かるような案内を。又番野地公園のトイレも窓ガラスは割れたまま、中の方は使用できる状態ではない。以前係の人に伝えた事がある。町民が地区の事など申した時には、現場を見てそれなりの対処を願いたい。

【答三：町長】農村環境改善センターは多くの方に利用頂いている。使いやすく、分かりやすくと言うのが重要である。充分に検討して善処するよう努めます。番野地公園のトイレについては、昭和45年に建設されたものであり、今後の検討であると思う。



### 町長の描く町の将来像

荻原敏朗

【問一】どんな町を目指すのか

本町人口は近隣町村に類を見ない勢いで減少をしているがどのような町を目指すのか。小中学校統廃合・保育所廃止と少子化を招く方向に進んでいないか。

【答一：町長】少子化対策は喫緊の課題で、職員がしっかりやっている。夢が持てる仕事について地域を繋げ人を繋げ心豊かに暮らせる町にしたい。

【問二】人口減少問題

地域・町の維持存続には一定の人口が必要だが人口減少に歯止めはかかったか。

【答二：町長】本年もプラスには転じていないが、良い方向に来ている。

【問三】2期目の成果

町長の2期目はどんな実績を積んだか。

【答三：町長】8年前と比して伸びたのは自ら考え行動する職員が育ち、しっかり計画を作れる職員が来た。

【問四】コンパクトシティ

コンパクトな町づくり・コンパクトシティを目指

指すと言われるがどんな町か。

【答四：町長】役場を中心とした地域と自治公民館を核とした地域に集約的に政策を投入し人口誘導したまちづくりをする。

【問五】町中と自治公民館を中心とした地域に人を集めるとは。行政効率だけの発想で住民の福祉向上の視点が欠けてはいないか。実現性はあるのか。

【答五：町長】人が歩けると集い、川南町の特性を生かし健康長寿な町づくりを目指す。

【問六】小・中学校統廃合

都市計画マスタープランに早急実現施策として小・中学校の統廃合と跡地利用とあるが。

【答六：町長】中学校は一つが良いと思うが、検討をするということ。

【問七】台風被害と対策

台風被害の状況は。また倒木対策や河床上昇による河川氾濫対策を求める。

【答七：町長】被害は事業費ベースで4億5千万円で、うち農業関連3億1千万円、道路等5千4百万円、その他9千万円。

【問八】改元対策

来年5月には新天皇が即位され改元されるが対応は大丈夫か。

【答八：総務課長】システムの改修が必要だが万全だと考える。



## 保育料無償化と保育士不足

徳弘美津子

【問一】2019年10月より3歳児以上は無償化となる運びである。どのような効果があるか。

【答一：町長】預ける児童数が増え、預けやすい環境が整うことで、働く人も増える。働きやすい環境にも、可能性も高まる。保育料に関しては自治体間の差があったが横並びになり、影響は和らぐと考える。3歳から5歳までの方はほぼ100%近い方が預けている。現状では、子供たちが減っているので、(無償化は)逆に影響は出ないというふうには考える。

【問二】保育士不足の懸念と解決策は。

【答二：町長】民営化という形で進めていた。当初の予想からすると、(保育士不足)こういう時代が来るというのを私は予測してなかった。この社会の現状であるとか、今の働く保育士さんにとってもお子さんを預けられる保護者にとっても、そして預けられた子供にとっても、よりよい環境になるということを中心に、いろんな検討をしていくと考えている。

## 公立保育所の統廃合と民営化

【問三】公立保育所の完全民営化の計画変更は考えてないか。

【答三：町長】今この時点での計画は全く変更してないが、時代に合わなくなり、いろんな違う面が出てきた場合は、それはしっかりと協議すべきだと思う。

【問四】番野地保育所は、保育料の無償化、地区内の宮崎チキンフーズの働き手の動向も見えてこない。町も人口を増やすことを模索して、支援を行っている。番野地保育所の統廃合時期を見直すことがあってもよいのではないか。保護者の方たちも声を上げていただくことも大事ではないかなと思っている。

【答四：町長】いろんな可能性は踏まえながら考えるが、現状のところ、番野地保育所に関しては統合という形で進めていく。

【問五】待機児童を出さないためにも公立がその責務を果たすべき。

【答五：町長】最初予想した時、計画をした時から、変わったのであれば、それはしっかりとまた協議をすべきだと思っている。



## 名貫川水域の水利用管理について

福岡 仲次

【問一】洪水が起きるたびに補修をしているが、高齢化により人手不足になっている。又、素掘りの所が多く崩れやすくなっているが、対策はないのか。

【答一：町長】平成26年に創設した多面的機能支払交付金事業の活用を推進している。この事業を活用して水路の管理の経費に充てていただいている。組織が町内21組織活動しているところであり、今後もこの事業を推進していきたい。

【問二】竹浜用水路の取水口について、名貫川が二級河川ということもあり、川南町や水利組合がかってに頭首工が作れなく県の管理下にあり、県の許可が必要であるが町としての対応は。

【答二：町長】名貫川の河川管理者である宮崎県との協議は欠せなく、水利権等を取得する必要がある、事業申請者と水利組合の方々と十分協議して進めていきたい。

【問三】山本小学校屋外トイレは、なぜ撤去したのか。

【答三：教育長】平成28年に学校から要請を受け、汲み取り式で衛生的に問題があり撤去した。

【問四】撤去前に山本自治区では、色々なイベントを運動場を利用して年間を通して利用している。もっと学校の問題だけでなく、利用されている方々にも配慮した取り組みをしてほしかった。又、その課その課の判断だけでなく話し合いをしながら各課との連携を密にさせていただくような体制はとれないのか。

【答四：町長】連携を密にするというのは当然であり、そういう体制はとるべきであると思う。



壊れた頭首工

## 自治公民館の問題点は

竹本 修

6つの自治公民館が発足して5年の月日が経とうとして。現状の問題点は。

【問一】自治内における未加入世帯の解消も大きな目的であったと思うが状況は如何か。

【答一：町長】川南町の自治における振興班の組織は、従来から任意組織であり、行政として指導が限られており未加入世帯解消に繋がっていない。

【問二】自治公民館役員と振興班長との関係はどの様に整理されているのか。振興班長の会議等の出席状況は。

【答二：町長】振興班は地域において、任意団体であるため行政としては強制力がない。そのために自主的な活動に委ねる現況である。又会議等の出席状況は70%~80%である。

【問三】自治公民館の今後の建て替え等の基本的な計画はあるのか。改めて提案されるのか。

【答三：町長】6つの自治公民館において、それぞれ事情があり、川南西・通山・山本・東・多賀等の順序で補修建て替えに努めたい。

## 上水道の区域の変更について

特別会計は(営農飲雑用水事業)と川南町水道事業会計の一元化は平成32年度にされると伺っております。

【問一】現在の上水道の事業区域の変更をどの様に計画されているのか。

【答一：町長】現在の上水道の区域は、営農飲雑用水事業区域を編入する計画である。

【問二】区域外の簡易水道に対しどの様に対応されるつもりか。

【答二：町長】地元で管理水道施設運営検討委員会を設置し、今後の対応について検討していく。



## 台風24号に関する災害復旧及び防災対策について

児玉 助壽

【問一】町内、至る所で多くの倒木、山林荒廃が見受けられ、自然環境、国土等保全の影響が危惧されるが、早急な山林復旧、治山対策が必要では。

【答一：町長】倒木を放置することにより、様々なマイナス面が生じる事が想像できるので、できるだけ早く改善できるよう努めていきたい。

【問二】町内の甚大な農業被害に対し、国の激甚災害に関する助成・補助等があったとしても、被災から3ヵ月経過し、今シーズンの収益が見込めない農家もあると思うが、それらの農家への町独自の営農再建支援対策は。

【答二：町長】国の事業要件に厳しいものがあり、全ての被災農家が支援を受けることは不可能であることから、今回、対象外農家に対し、町のほうで、支援予算を提案している。

【問三】近年の地球温暖化に伴う豪雨災害や多発するマグニチュード7以上の巨大地震災害を目の当たりにすると、町道、側溝等の抜本的な見直し整備が必要では。

【答三：町長】集中豪雨やいろんなことで、側溝断面不足や素掘り等の箇所が非常に多いので、緊急性、必要性を考慮し、検討していきたい。

【問四】川南町立小中学校の冷房施設設置事業について、特別な理由もなく、本年度中に事業完了が明確に見込めない予算を計上しているが、会計年度独立の原則に免脱した臨時会招集権及び繰越明許費制度の乱用では。

【答四：町長】国が設備設置目標を来夏と示している事から、機器・機材等供給不足が予測できるので、迅速に事業に取り組むための、臨時会招集で、議会の議決を得て可決している。

【問五】可決後、半月以上経過しているが、設計委託入札は終わったのか。

【答五：町長】来週に入札を計画している。

【問六】緊急臨時会を招集しているのに入札が終わっていないが、繰越明許費制度が執行機関の職務怠慢を目的に利用されていないのか。

【答六：町長】繰越明許費についての詳しいことは担当課長に答弁させます。

【問七】提案者の町長が答えなければ、町長の役は努まらないのでは。

【答七：町長】職務怠慢に関してはないと思います。



## スポーツ推進計画の策定を

中村 昭人

2026年に2巡目国体が決定し、本町でもトライアスロン、軟式野球競技が行われる予定だ。そこで本町のスポーツ環境と整備計画について問うた。

【問一】部活動、少年団の抱えている課題をどう認識しているか。

【答一：教育長】新入生の入部状況次第で活動の継続・存続が懸念されている。少年団では複数の小学校の団が統合することが多いようだ。教員の働き方改革や部活動の質的な向上を目指して、国が進めている部活動指導員の配置について、県や他自治体の状況を踏まえて検討をしていく必要があると考える。

【問二】総合型地域スポーツクラブ「スポーツ合衆国」との連携を図る考えは。

【答二：教育長】部活動の外部指導者を派遣したり、少年団の指導者を養成したり、あるいは少年団と部活動を一体化し、各種スポーツを小学生から中学生まで一貫して総合型地域スポーツクラブで育成することも考えられるが、現時点では総合型地域スポー

ツクラブが発足して間もないことから、態勢が整っておらずに、具体的に少年団や運動部活動との連携を図ることができていない。

【問三】学校グラウンドへの照明の設置について、また運動公園及び野球場の整備状況・改修計画について伺う。

【答三：町長】基本的には夜間に授業を行わない、部活動も夜間には行わないということで、現在は町として計画は立てていない。また運動公園及び野球場等の整備計画については、2巡目国体の軟式野球の会場として開催地選定案が承認をされているので、それに合わせてやっていくべきであるし、また、今年度から来年度にかけて策定する川南町公共施設活用計画検討及び個別施設計画策定業務委託ということで、多目的運動場、弓道場、野球場、陸上競技場、テニスコート等についても、個別に今後取り組んでいきたいと考える。

【問四】川南町スポーツ推進計画の策定を

【答四：町長】第6次長期計画等を考える場合に、そういうものもこれから検討することは大事なことになるかと考える。

【答四：町長】ため池水利組合と密に連絡を取りながら保全を図る。



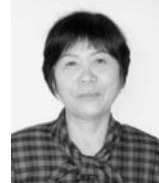
ガードレールの無い新茶屋ため池周辺

【問五】災害対策、町内点検はどのように行ったのか。農水産業者に対して自主申告のみの災害被害把握なのか。見通し、計画を示せ。

【答五：町長】台風被害に対しては対応しているが、時間を頂きたい。

【問六】沿岸・中小漁業政策の水産改革は、地元漁業者に優先的に漁業権を与え、漁協が主体となって沿岸漁業の環境を守ってきた仕組みを廃止し、知事の裁量で企業に漁業権を与えようとするものだが、どのように認識しているのか

【答六：町長】70年ぶりの改革で現時点では詳細は把握していないので明確に答えられない。



## 医療費の窓口負担をゼロに

内藤 逸子

【問一】重度障がい者(児)及びひとり親家庭等医療費助成の現物給付を

入院の場合は現物給付方式による医療費助成金、入院外の場合は償還払い方式だが、これを同じにできないか。

【答一：町長】県と川南町も関係機関と一緒に実現できるように取り組みたい。

【問二】障がい者雇用は、安倍政権は一億総活躍社会を掲げ、第一の矢として、希望を生み出す強い経済の項目に障がい者等の就労促進を掲げている。役場での雇用は民間の規範となっているか。

【答二：町長】障がい者雇用は、国の示す数字2.6%に対して、本町は3.25%

【問三】風疹の抗体検査は、国で実施するので省くが、川南町内の発生状況は

【答三：町長】県内では発生件数3件、町内はゼロ

【問四】新茶屋ため池付近、町道へのガードレールの設置は実現したが全体を見ていただきたい。



## 国指定天然記念物川南湿原保全を

三原 明美

【問一】湿原の中では王様と言っているほどの希少な植物があるが、全滅の危機と聞いたが把握は。ため池の下の段の湿原地帯が、地下水位低下しているが、このまま放置すると乾燥化により植物が退化するのでは。

【答一：教育長】水位が上がって水没していく状況。ため池から出る水を広範囲に流れるような工夫は簡易的なものだが、管を通すなどやっている。

【問二】湿原は観光の目玉だが、説明の出来る人の育成は。

【答二：教育課長】湿原を守る会に入って知識をつけ育成。

### 川南町住宅リフォーム助成事業

【問一】町内に居住していて、その家が雨漏りするので、別の持ち家をリフォームして住む場合、助成金はできるのか。

【答一：産業推進課長】要件には該当しない。

【問二】チラシには何処にも自己が住所設定している所とは書いてない。このことが重要なら助成対象者の欄に書くべきでは。

【答二：産業推進課長】要綱の内容をくまなく文字で住民の方に伝えるのは、住民にも読みにくいのでは

ないかと、要点をまとめて伝えている。

【問三】この助成金を受けたいなら、まず住所変更をすればいいのか。

【答三：産業推進課長】住所をまず移しそこに住んでいるのが明らかなら補助の対象。

【問四】この事業は何年続くのか。

【答四：産業推進課長】できれば継続していきたい

### 災害時の対策を問う

【問一】台風24号による川南町の被害状況は。

【答一：まちづくり課長】4億5000万円程度。

【問二】農家の支援の申し込み件数。すべての方に支援金が出るのか。

【答二：産業推進課長】園芸部門113件、畜産部門65件。国に上げるので、何とも言えない。国の事業に乗れない人には町の方で支援。

【問三】電気が止まり、情報も入らず町民が大変困ったと聞いたが、行政の対策は。

【答三：町長】九電にも何でも問い合わせをした。また広報車を回らせた。できる限りのことはしたつもり。

【問四】台風後建設業がすぐに動いたと聞いたが、建設業も以前と比べると減少。後継者不足に仕事を減らす。行政はもっと建設業に目を向け育成に力を入れるべき。たとえば技術向上のための講習会や技術取得の助成金。機械購入時の補助金など考えるべきでは。

【答四：町長】建設業に関して、国自体が動いてないのは、民間という感覚なのかもしれない。今後の課題になる。

## 議場改修

改修工事が進む本会議場。傍聴席の座席数も増え、車椅子用のスペースも確保される。2月中には工事を終え、3月定例会はリニューアルされた議場での開催となる。



広くなる傍聴席



車椅子用スペース(囲み)

川南町の人口推移…過去3か月の人口・世帯数を掲載します。 各月 1日現在

平成30年11月 15,475人(前月比…転入40人 転出30人 自然増減 - 9人) 世帯6,141戸(前月比… 8)

平成30年12月 15,468人(前月比…転入33人 転出37人 自然増減 - 3人) 世帯6,149戸(前月比… 8)

平成31年 1月 15,473人(前月比…転入46人 転出22人 自然増減 -19人) 世帯6,168戸(前月比…19)

## 第2回 議会報告会

平成30年度の議会報告会を11月15日に農村環境改善センターで開催しました。

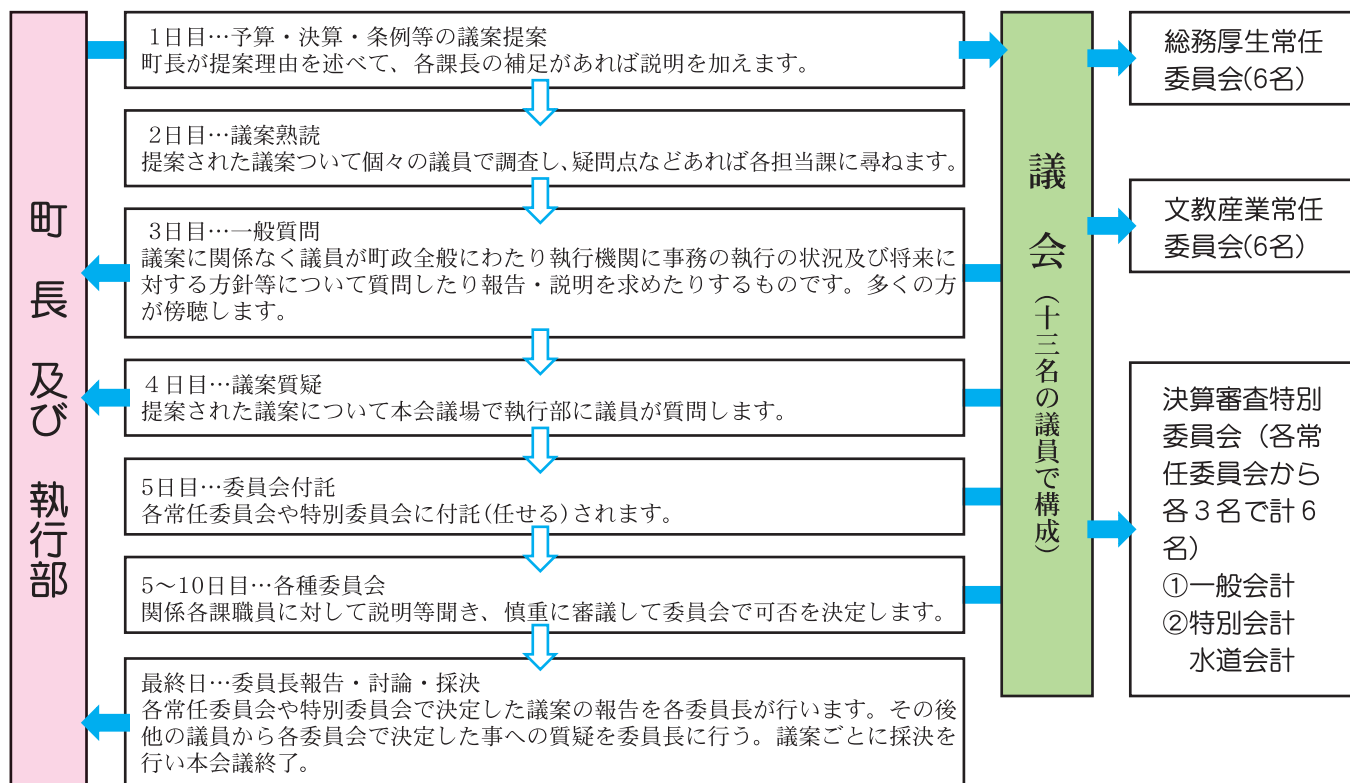
今回は議員の自己紹介の後に①「地方議会とは」②「議会の流れ」をそして③「質疑や意見交換」を行いました。

### 地方議会とは

- ① 議会は直接選挙で選ばれた住民を代表する機関。町長との二元代表制となっています。
- ② 議会は複数の議員で構成され、地方公共団体の最終意思を決定する機関です。
- ③ 条例制定や改廃などの提案権があります。
- ④ 主権者(住民)に代わって、執行機関を監視・評価し執行機関の独走をチェックします。

### 定例会・臨時会の流れ(3・6・9・12月・臨時)

定例会の流れとして9月議会を例に説明します。定例会の3日前に議会運営委員会が開かれ日程などが決まります。



#### 意見交換の中での御意見

- ①「議員定数が多いのでは」に賛成。
- ②議員の定数が減ると町民の代表が減る事になるので困る。
- ③校区制は、今まで参加していた行事にも参加しない住民を増やしている。
- ④自己紹介などでも町民の代表としてのしっかりした話をして欲しい。
- ⑤議会の仕組みより、町民の興味、関心はそこにはない。回を重ねて町民が聴きたい話題に展開していく事を期待する。
- ⑥議員の先進地研修の報告も聞きたい。

#### 議会より

「議員の削減について」では議員間では議会の機能を果たすためにも現在の人数(13名)は必要ではあるとの意見が多い。

### 編集後記

#### 「感謝」

今回の2月号の発行をもって現体制での議会広報特別委員会は終わりを迎えます。任期4年の中で後期の2年間は委員長として、難しくなりがちな言葉や表現の仕方など分かりやすい紙面づくりをモットーに委員会メンバーで議論を重ねながら取り組んできました。これまで皆様にご愛読いただきましたことに対する意味を込めまして、委員会を代表して感謝を述べたいと思います。有難うございました。委員長 中村昭人

【編集委員長】中村 昭人      【委員】内藤 逸子 蓑原 敏朗  
【副委員長】徳弘美津子      福岡 伸次

### 編集・発行

## 宮崎県川南町議会

〒889-1301  
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1  
TEL (0983) 27-8017

発行者/川南町議会議長  
編集者/議会広報編集特別委員会  
印刷所/ヤマキ印刷